

< 新聞・雑誌・その他の関連記事を釣り人目線でご紹介します !! >

## 復旧工事終了後

# “豊浜釣り桟橋” は復活 !?

「現在、釣人の間で、修復工事中の”豊浜釣り桟橋”は、工事終了後、閉鎖するという噂が飛び交っていますが、本当はどのようなのですか？」という電話質問が、大型釣具店の幹部からありましたので、愛知県経由で、知多農林水産事務所に聞きましましたところ、



1. 工事開始は？ → 2月初旬から工事に入っています。
2. 工事終了予定は？ → 3月20日（水）です。
3. 工事終了後の予定は？ → 今まで通り“釣り桟橋”として開放します。

とのことでした。『閉鎖する？』という噂の根源は、“釣り人のマナーの悪さ”“放置ゴミの多さ”にあると思われます。釣りのルール・マナーを守り、ゴミは持ち帰りましょう！

## 新舞子マリンパーク

# “釣り人”と“海藻採取者”の小競合い 絶えず !!

新舞子マリンパークの魚釣り施設前の岩場には、ワカメ・アカモクなどの海藻が自生し、毎年この時期になると、4~5mに生育します（夏場になると切れて無くなります）。去年は、海藻の生育が悪く、海藻採りの人の姿は目立ちませんでした。今年、海藻の生育が良いので、4~5人のグループで来て、横で釣っている釣り人とのトラブルが絶えません。現在は、小競合い程度で済んでいますが、もしも、事件になれば、何らかの規制が入ることは確かです。現在は、管理者が口頭で「ここは釣りの施設で、釣り及び魚の生育に悪影響があるので、採取を遠慮してほしい」と頼んでいますが、中々聞き入れてもらえないのが現状です。



ワカメ



アカモク

今期は、口頭での説得を続け、来期は規制を明文化することになると思われます。明文化される前に、トラブルを回避する方法を考え、実施しなければなりません。

## “水辺感謝の日（日釣振）実施報告書” 到着

JOFI 東海の清掃活動（18.10.21.一色漁港）が、23 頁に掲載されています。



## （公社）中部小型船安全協会” マリン・エンゼル ” 到着

JOFI 東海プレス（豊浜釣り桟橋の動向）の記事が掲載されています。

